

この物語は、スイッチング電源クイント・レッドが「制御盤の生命線、DC24Vを24時間連続して安定的に供給する」ため、共に戦う仲間たちと出会う物語である…

安心24戦隊 クイントマン

第四話
クイント・ピンクとの
出会い

原作：フェニックス・コンタクト(株) 木本敏広
漫画：見ル野栄司

※コピーロボット…同じタイプの電源という意味

しっかりとしてくれよ！凹むわー

今日は絶対にパワーを停められないんだから
※コピーロボットをつかって冗長化しようって

何か今朝から調子悪くて…
パワーソースは大丈夫なんだろうけど
お腹の調子が

え？

調子良くパワーを届けていたが
(数時間後)

あれ？
コピーのやつ
元気ないな

あーあ
眠っちゃった
仕方ないね
帰ったら
修理しないとね
あれ？待てよ
俺まで調子悪くなってきたじゃん

つとよ言ってる
そばから
速攻元気ー！

あれ？

その赤いお兄さん？大丈夫ですか？

ナニコレ？

あれ？

オレが頑張ればいいんだもん そのためのリダンダントだもんね

いや

じゃ
この線
抜いてみますね！
チクッてますけど
我慢してくださいね

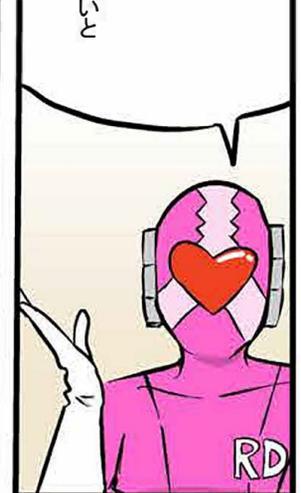
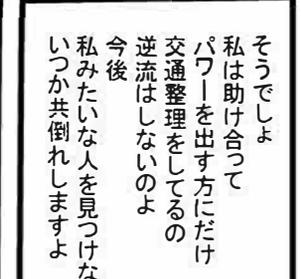
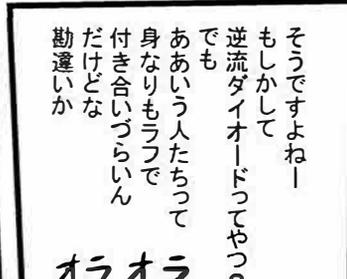
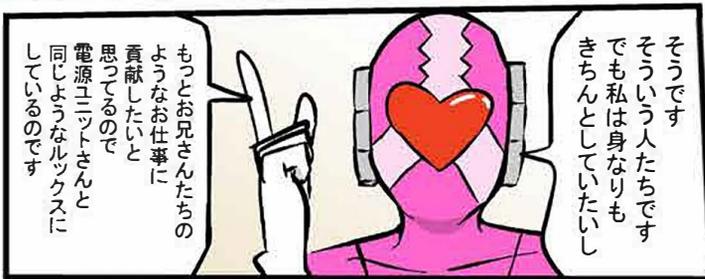
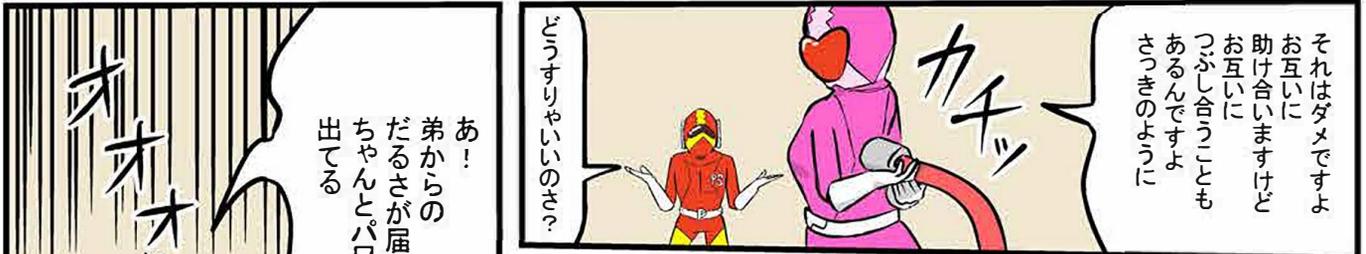
いっつ
ガッ

けど何だか
すっきり
したー
何で
わかったの？

こちらの弟さん？
お腹の中で
ショートしていますよ

だから
お兄さんの出力を
邪魔していたので
お兄さんまで
気分が悪く
なっただんですよ

ぜんぜん大丈夫じゃないんだ



ひびく

◆冗長化モジュール機器の詳細は、安心ソリューションサイト、総合カタログをダウンロードしてチェック!
⇒<https://anshin24.phoenix-contact.jp/>